

ネットで話題! **こすどなじらネット**

<http://info-niigata.net/kosudo/>




皆さんはご覧になったことはありませんか？

小須戸コミュニティ協議会と小須戸地区公民館では、8月8日から、8月29日まで毎週土曜日に4週に渡って、「こすど親子フェス」にて開催された講演会を「新潟ブロードバンドテレビ」の協力を得てインターネット配信しました。(現在も視聴可能です)

「こすどなじらネット？」初めて目にした・耳にした方に、簡単に概略をお伝えします。

「こすどなじらネット」は、小須戸地区に関係したイベント・話題・防災・特集・雑談などを写真や映像を使って発信しています。

「こすどなじらネット」の名前の由来は、新潟弁『なじらね』の意味＝挨拶として「どうですか?」「お元気でしたか?」「ご機嫌いかがですか?」「体調はいかがですか?」などの挨拶を交わす言葉が由来です。

小須戸に関わる人たちが、共に情報を共有したい思いをもったメンバーが制作している地域情報サイトです。

こすど親子フェス

人を集めない形での「家庭教育講演会」を開催します。

※YouTubeにて配信中です。

- ①第1回 8月8日(土曜日)～
- ②第2回 8月15日(土曜日)～
- ③第3回 8月22日(土曜日)～
- ④第4回 8月29日(土曜日)～

「小須戸親子フェス」をまだ見ていない方は、上記アドレスや2次元バーコードより視聴できます。



平成23年の新潟・福島豪雨の記録映像

ホームページ内では小須戸地区の行事「在郷町小須戸ひな・町屋めぐり」・「知学(地学)健康ウォーク」・「今昔フェス」・「日本ポケ展」をはじめとした魅力的なコンテンツがアップロードされています



この「こすどなじらネット」を制作・運営しているのが、「新潟ブロードバンドテレビ」です。「新潟ブロードバンドテレビ」の前身は、公民館活動から発足した「小須戸ビデオクラブ」です。

昭和56年、「新津南高校建設現場・入学式ビデオ撮影」を皮切りに、映像編集の研修を積み重ねて、平成16年には公民館事業から独立し、非営利ボランティア活動団体として活動を開始しました。

その後「新潟メディアコミュニケーションクラブ(MCC)」への改組を経た後、平成19年に合併した契機に、更に詳細に過去の出来事や方言・風景・人情・人々との動きなどを音・動画・写真と共に記録し、地域貢献したいと「新潟ブロードバンドテレビ(NBT)」に名称変更して現在に至っています。

メディアとIT技術を活用しながら、地域情報のインターネット映像配信等を通して、地域の活性化を図っている「こすどなじらネット」について、一度ご覧になってはいかがでしょうか。

以下は「こすどなじらネット」が公開している情報の一例です
パソコンやスマートフォンでお楽しみください

- ◆「こすどなじらネット情報ブログ」
(小須戸にもあった!謎の物体「ケラウ」の紹介など)

http://info-niigata.net/kosudo/index_004.htm



- ◆「こすどなじらネット、リスク管理を考える」
(防災・避難情報が集約されています)

http://info-niigata.net/kosudo/index_007.htm



- ◆「ナジ radio」
(「地域学講座」・「知学(地学)健康ウォーク」などの音声データが収録されています)

<http://info-niigata.net/kosudo/radio/>



- ◆「こすどなじらネット動画配信サイト」
(地域の行事・イベント動画が掲載されています)

<http://info-niigata.net/kosudo/youtube/>



- ◆「こすどなじらネット掲示板」(小須戸地区のイベント情報が掲載されています)

http://info-niigata.net/kosudo/index_005.htm



「こすどなじらネット」への問い合わせは、下記へお願いします
info@info-niigata.net



※Wi-Fiなどのインターネット接続環境がない場所では、通信料がかかりますのでご注意ください。



【参加者の作品の一例】オープン陶土を使い、土器を制作しました。

参加者は、小須戸小学校・矢代田小学校の4～6年生で12名の子どもたちが、館内の古代の遺物の見学を通して後に、「土器づくり体験」を行い、大昔の人々の暮らしにおける工夫や苦労について学習しました。

その反省から、今年度は屋内外事業として(公民館)新潟県埋蔵文化財調査事業団様のご協力で、長期休業期間中に子どもたちに様々な体験型活動を行う事業が実現しました。

昨年度は大沢森林公園で「ディキヤンプ」を企画したのですが、猛暑で熱中症の危険があったことで中止となりました。

8月の公民館事業を終えて

●こども考古学教室

8月11日(火)に秋葉区金津の「新潟県埋蔵文化財センター」で「こども考古学教室」を実施しました。

用を削減することです。地球のために、できることから始めてみませんか。



「地球の危機」



相馬彩香さん (横川浜)

例年、夏は暑すぎ、冬は雪が降らず、「異常気象」だと言われます。実際に、今年七月末になっても梅雨が明けずに、大雨が各地で降り、甚大な被害をもたらしました。また、冬には、この豪雪地帯である新潟でもほ

とんど雪が降りません。地球規模では、一八四〇年の産業革命から現在まで、気温が一度上昇しています。このわずかに一度で氷床が溶け、海面水位が、この百年間で十七センチメートルも上昇し

ています。その影響で、大雨による河川の氾濫、土砂災害が増えているのです。地球の温暖化を防ぐために私達ができることは、公共交通機関の利用や、徒歩や自転車での移動、節電などエネルギーの利

令和2年度秋葉区成人式の中止について

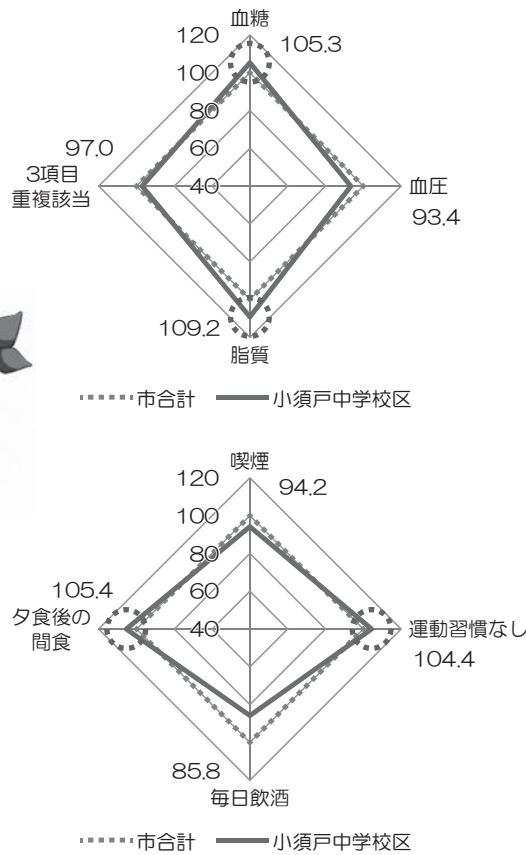
新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和2年9月21日(月・祝)に予定していた「秋葉区成人式」は中止となりました。楽しみにされていた方々には大変申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。なお、お知り合いに秋葉区出身の成人式対象者(平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの方)がいらっしゃいましたら、成人式が中止となったことをお伝えいただけますようお願い申し上げます。

人生100年時代の秘訣は

生活習慣病予防!



生活習慣病とは、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣の乱れが原因で起こる病気です。重症化すると心筋梗塞や脳梗塞につながります。



※平成29年度新潟市国民健康保険・新潟県後期高齢者医療保険・協会けんぽを合わせた特定健診(健診)データ
※新潟市の有所見率を100とした場合に、何パーセントプラス(またはマイナス)に振れているかを示したもの

秋葉区は血糖が高い人の割合が新潟市の中で一番高いです。夕食後の間食が習慣になっている人も多いようです。間食以外にも、清涼飲料水やジュースを飲みすぎているませんか?甘い食べ物や飲み物を摂りすぎると、血糖値が高くなる原因となります。

小須戸中学校区では、約57%の人が健診未受診です。新潟市では、脳卒中や心疾患などの重い病気で倒れた方のうち約6割が、健診連続未受診者です。年に1回は健診を受け、食生活、運動習慣を見直し、生活習慣病を予防していきましょう。

また、11月13日に健康教室を小須戸地区ふれあい会館で公民館と一緒に開催します。血糖値を上げない詳しい方法を知りたい方は、ぜひご参加ください。

詳細は、来月の公民館報でお知らせいたします。

秋葉区役所 健康福祉課

小須戸地区図書室 新刊案内

【一般書】

- 『あしたの華姫』 畠中恵著
- 『一生使える!野菜のおかず事典300』 阪下千恵著
- 『僕の人生には事件が起きない』 岩井勇気著
- 『イラスト図解いちばんわかりやすい介護術』 三好春樹著
- 『シニアのクルクルトントン体操』 有吉与志恵著
- 『流浪の月』 風良ゆう著
- 『medium』 相沢沙呼著
- 『紙鑑定士の事件ファイル』 歌田年著

【児童書】

- 『虫のしわざ図鑑』 新開孝/写真・文
- 『うれしいぼんおどり』 すとうあさえ/ぶん
- 種村有希子/え
- 『自分をみがこう!一生役立つルールとマナー』 大塚けいこ/監修

秋葉区健康福祉課「健康ひと口メモ」

♡子育て支援(相談・施設の紹介)
子育て中は何かと、心配や不安になることがあると思います。一人で抱え込まずに、周りの人にぜひ相談してください。

【育児相談会】

秋葉区では毎月予約制で育児相談会を行っています。
～お問い合わせ先～
秋葉区健康福祉課 0250-25-5695

【妊娠・子育てほっとステーション】

秋葉区役所健康福祉課に設置している妊娠・出産・子育てについての相談を受け付けています。

【地域子育て支援センター】

保育士による子育て相談、親子遊びなどの催しを行っています。詳細については、各子育て支援センターへお問い合わせください。

短歌

秋晴れの空を二つに引き分けて
人形の眉にも北へ伸びゆく
紫の自動車にも似たる三日月か
おにぎりの窓に添ひて移らなく
おにぎりの味を母なつかしく
庭にきりぬる毛を親に餌ねだり

こみ 玲 高橋 キヨ 久保ミネ子
奉和 崇

川柳 (お盆)

ウナギ焼く土用丑の日持ち帰り
花作り盆に咲いてよ水をやる
盆迎えご無沙汰でした墓掃除
墓参り澄んだ夜空に遠花火
亡き父母の思い出胸に墓参り
墓参り自分の過ち振り返る
コロナ禍で今年は行けぬ盆参り

奉和 崇 増井と都留 能登志枝 保科志修 会田志修 保科崇二 浄宗

俳句

梅雨明けの待たる宵の二日月
朱鷺の棲む佐渡を染めたる大夕焼
曇天に未だ覚めやらぬ合歓の花
ふるりの夕焼雲や友恋し
黄泉へ登つ白き手さする梅雨の夜
青田波まど全開に体操す
梅干を並べ終へたる飛行雲
送り火や達者でくらすと父母が
法師蟬祭ばやしの過ぎてより

佐久間久子 熊倉ひろむ 吉田松子 馬場綾子 風間幸子 本間幸子 中野玲子 吉澤文子 間野えり

文芸欄

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、9月18日(金)までに小須戸地区公民館へ。
(※投稿が21句を超えた場合は先着での掲載となります。)

知学(地学)健康ウォーク 地域の知られていないお宝探検! 「三国街道中通り」編 第3弾

矢代田方面の三国街道中通りのさまざまな史跡を巡って、行程約5キロ、3時間かけて歩きます。みんなで楽しく健康的に歩きましょう!

- ◆日時 令和2年10月17日(土) 小雨決行
8:30「小須戸地区ふれあい会館」駐車場集合
(新潟市秋葉区矢代田35)
8:45 出発 11:45 到着・解散(予定)
- ◆参加費 300円(保険料・参加賞)当日受付でお支払ください。
- ◆募集人数 先着30名(小学生以下は保護者同伴をお願いします。)
- ◆行程 会館～高ヶ沢～矢代田～三蔵坂～兎谷～金山～会館

- ◆申込方法 下記の事務局にある参加申込書にご記入の上、お申込みください。
・小須戸まちづくりセンター TEL 0250-25-7069
・小須戸地区ふれあい会館 TEL 0250-38-3151
- ◆申込締切 10月10日(土)までをお願いします。
- ◆問合せ先 高野豊さん 携帯:090-4098-4356
※動きやすい服装と靴でお越しください。飲み物、タオル等は各自でご用意ください。予め発熱や体調の優れない場合は参加をご遠慮下さい。マスク着用等、感染防止対策をお願いします。

主催:小須戸コミュニティ協議会/山の手コミュニティ協議会/小須戸地区スポーツ振興会
※この事業は新潟市の補助金を受けています。
※新型コロナウイルスの感染が拡大した場合には、やむを得ず中止とする可能性もあります。

編集委員のつぶやき

昨年までは、真っ白なマスクがほとんどだったが、今では、いろいろな色・柄・素材や、絵を描いたり、アクセサリを付けたりと日々進化している。選ぶ選択肢が多彩であり、人となりが見えよう。今日はどんなマスクに出会えるのか楽しみである。(お)